

# 小中合同研修会

8月1日（火）職員研修（小中合同研修会）を行いました。講師に早稲田大学教育・総合科学学術院教授の小林宏己先生をお招きし、「主体的・対話的で深い学びへと向かう授業づくりのポイント」と題して講話をいただきました。その後、分科会を行い小中連携に関わる情報交換等を行いました。

## < 研修次第 >

1. 開会
2. 講師紹介
3. 講演  
「主体的・対話的で深い学びへと向かう  
授業づくりのポイント」
4. 質疑応答
5. 謝辞
6. 分科会
7. 閉会



小林先生の講話



研修の様子



分科会の様子

下野市教育委員会が平成28年3月に市の教育目標や施策の根本となる方針について定めた「下野市教育大綱」において、市の目指すべき方向性の一つとして「小中一貫教育」の推進を掲げました。その方針を受け、石橋小、石橋北小、古山小、細谷小、そして石橋中の教職員が石橋中に集い、授業のあり方などについて真剣に学ぶ時間を共有しました。

その後、9つの分科会では、具体的に今後どのように小中が連携していくべきかを話し合いました。特に、各小学校の抱える課題を持ちより5校が共通で取り組むべき事を話し合うのは初めてのことであり、そのような場ができたことだけでも今回の研修会の成果と言えます。今後はより具体的になっていく予定です。